

平成18年度サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト「教員研修」

文部科学省が推進する「科学技術・理科大好きプラン」の一環として小・中・高等学校教員を対象とした「教員研修」の参加者を下記のとおり募集します。

1. 講座名：「中学の理科教育に役立つ実践的プログラム－解剖と科学実験を中心に－」

日 時	平成18年11月20日(月)
概 要	<p>大学の人材・施設・設備等を活用して、地域の理科教員等を対象に、理科教育に必要な基本的な実験・実習の在り方や指導方法について、演習を中心として実践的に行う体験プログラムであり、教員のブラッシュアップと理科教育のスキル向上を目的とするものです。</p> <p>1. 科学実験</p> <p>1) コロイド溶液と高分子タンパク質水溶液の考察実験</p> <p>2) 簡単なキットを用いて、廃棄物無しのエネルギー変換(光→電気→化学→電気→運動)を観察する。</p> <p>3) 遺伝子の電気泳動を実際に観察し、分離した遺伝子を紫外線で確認する。</p> <p>4) 金属ナトリウムと水の反応実験を行い、危険物の実験室での扱い方を体験する。</p> <p>2. 解剖実験</p> <p>1) 豚の頭を用いて、生命体の最高中枢である脳の観察を中心に解剖実験で、実際の授業において再現可能な講座とする。</p>
講 師	<p>1. 畜産科学科食料生産科学講座教授 桑山秀人</p> <p>2. 獣医学科基礎獣医学講座教授 北村延夫</p>
場 所	帯広畜産大学実験室
募集人数	20名
申込み先	<p>〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地</p> <p>帯広畜産大学地域貢献推進室(担当:高玉)</p> <p>Tel: 0155-49-5299, Fax: 0155-49-5319, E-mail: syougai@obihiro.ac.jp</p> <p>*申込み締め切り: <u>10月31日(火)</u></p>
そ の 他	参加費無料

2. 講座名：食育に関する体験学習「食の安全について」

日 時	平成18年12月25日(月)～26日(火)
概 要	<p>小学・中学・高校の理科や家庭科の範囲に留まらず、食の重要性を教育する必要がある。特に、子供達と接する機会の多い教員の日常的な話題として、食に関する話題・アドバイスは大変、重要である。帯広畜産大学では、食の安全と安心をテーマに教育と研究をおこなってきているので、その内容の概要を地域の教員に教授するプログラムである。また、地域にある大学の人材・施設・設備等を活用していただくためにも、実際に大学内に来ていただき、見ていただく機会にもなることで、大学開放事業や教育支援事業のきっかけとなる意味合いも持っている。さらには、理科教育に必要な基本的な実験の指導方法、実践的な体験を通して、教員のブラッシュアップ、理科教育スキルの向上にもつながるものである。このプログラムを通して、十勝の理科教員との教育連携を図り、生徒の理科離れをなくする教育にも寄与する。さらに、さまざまな教員の意見交換を通して、食の問題点の整理等を行い、教員間の連携のきっかけづくりになるプログラムである。</p>
講 師	<p>畜産科学科食料生産科学講座助教授 小嶋道之</p> <p>” ” 弘中和憲</p> <p>” ” 小疇 浩</p>
場 所	帯広畜産大学実験室
募集人数	20名
申込み先	<p>〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地</p> <p>帯広畜産大学地域貢献推進室(担当:高玉)</p> <p>Tel: 0155-49-5299, Fax: 0155-49-5319, E-mail: syougai@obihiro.ac.jp</p> <p>*申込み締め切り: <u>12月8日(金)</u></p>
そ の 他	参加費無料